



## ② AIが変える園の運営

AIの活用は、業務を効率化するためだけの道具ではありません。  
園の「考え方」や「判断の基準」を仕組みとして支えることで、組織運営そのものを安定させる基盤になります。

人に依存していた運営から、**園として一貫性のある運営へと変化していきます。**

### 1. 判断基準の共有

これまで園の判断は、園長・主任・ベテラン職員の経験に依存しがちでした。

AIに園の理念・方針・対応基準を登録することで、誰が判断しても同じ方向性になる環境が生まれます。

- ・「人によって言うことが違う」を防ぐ
- ・新人でも迷わず行動できる
- ・引き継ぎや異動に強い組織になる

属人化を防ぎ、「園としての判断」を共有できるようになります。

### 2. 心理的安全性の向上

判断の基準が曖昧な職場では、職員は常に「これで良いのか」と不安を抱えます。

AIに確認できる環境は、“叱られないため”ではなく、“安心して行動するため”の支えになります。

- ・職員が相談しやすくなる
- ・ミスを恐れて動けない状態を防ぐ
- ・新人が早く職場に馴染む

結果として、離職の大きな原因である不安と孤立を減らします。

### 3. 保護者対応の安定

保護者対応は、最も差が出やすくトラブルになりやすい分野です。

AIに園の対応方針を反映させることで、誰が対応しても同じ説明・同じ温度感を保てます。

- ・説明のブレを防ぐ
- ・感情的対応を減らす
- ・クレームの拡大を防止する

「職員の個性」ではなく「園の方針」で対応できるようになります。



## 4. 保育の質の統一

保育の質は、能力差よりも“基準の共有”で決まります。

AIは保育を代替するのではなく、考え方の整理と言語化を支えます。

- 保育観の共有が進む
- 指導が感覚的にならない
- 園の文化が継承される

結果として、経験年数に左右されない安定した保育が実現します。



## まとめ

AIは人の代わりに判断する存在ではありません。

園の理念と基準を“常に同じ形で示し続ける存在”です。

AIの導入により、園は「人に頼る組織」から「仕組みで守られる組織」へ変わっていきます。

この号について園でも話し合ってみよう 



キャンペーン中

ご契約園に  
2冊を無料贈呈!!

2026年末まで

1

AIが答える  
保育100の疑問



2



1

AIが答える保育100の疑問  
— はじめての園でもできる やさしいAI活用 —

130ページ 定価 2,000 円 (消費税別)

2

保育の質を変えるAI

90ページ 定価 1,000 円 (消費税別)

チャイルドAIアシスタントハウス  
[https://www.aken.co.jp/item\\_house.html](https://www.aken.co.jp/item_house.html)



[https://www.aken.co.jp/item\\_navi.html](https://www.aken.co.jp/item_navi.html)



お問い合わせ

株式会社 AI研究所

[ai@aken.co.jp](mailto:ai@aken.co.jp)

<https://www.aken.co.jp/>

